

平成23年6月

名古屋ウエスタズ事務局
2011年6月12日発行
Vol. 124



名古屋ウエスタズのモットー

礼儀正しくする
一生懸命やる
基本通りやる
約束を守る
思いやりをもってやる

はじめに

6月に入る前から梅雨入りして2週間も野球の出来ない日が有りました。そんな時に選手は家で何をやっているのでしょうか？たまの休みなので家族とお出かけして楽しく過ごしたり学校の宿題などの勉強をじっくりやって過ごしたりした後に少しの時間で良いので野球が上手になる為に練習をしたらどうかと思います。ゲームをする前に素振り・シャドウピッチング・ゴロの取り方の確認など雨が降っていてもできる事はいっぱいあります。野球の本を読んでみるのも良いと思います。監督やコーチに言われていることを確認できる良い機会だと思います。言われた事を頭の中で整理をして覚えておき次の練習の時に実践をすれば何も考えずに流れだけで練習をするよりも上達が早くなると思います。それとこの季節はカビが繁殖しやすいのでグローブ・バット・スパイク・バックなど道具の手入れをしっかりとやって下さい。バックの中に入れておくとしていると大変なことになると思います。これからは梅雨が明けるまで雨の日が多くなると思いますが休みの日の有効活用を考えてみてください。

最近皆さんのご協力のおかげでCチームの入団選手が増えてやっとCチームとして試合ができる人数になりました。技術的にはまだまだですがこれからは練習とともに練習試合を入れていきますので野球の楽しさを体験してほしいと思っています。

これからは出来れば1学年で9人以上の選手を集めたいと思っていますのでさらなるご協力をお願いします。

新入団選手紹介

チーム	学年	氏名	学校名
B	5	大場翔太	蓬来小
C	3	浅井隆星	小幡小
C	3	廣瀬俊汰	大森小
C	3	大場輝	蓬来小
C	3	エドワーズ海	蓬来小
C	年長	エドワーズ凜	よもぎ幼

5月の成績

Bチーム

○H23. 5.4 (水)
しらさぎ教育リーグ 3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	計
名古屋 ウエスタンズ	0	0	2	0	2	4
守山ボーイズ	0	2	0	0	2	4

○H23. 5.5 (木)
しらさぎ教育リーグ 4回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋 ウエスタンズ	3	0	5	2			10
神山ケインズ	2	0	0	0			2

○H23. 5.7 (土)
中日スポーツ杯 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋 ウエスタンズ	1	3	1	3	4		12
新川ペガサス	0	0	0	0	0		0

○H23. 5.8 (日)
蟹江町教育リーグ 15回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
名古屋 ウエスタンズ	0	7	4	0			11
蛭間クラブ	1	0	1	2			2

○H23. 5.14 (土)
中日スポーツ杯 2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
安城 ライナーズ	0	1	0	0	0		1
名古屋 ウエスタンズ	2	2	0	3	X		7

○H23. 5.15 (日)

しらさぎ教育リーグ 5回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
北名古屋 ドリームス	2	0	2	0			4
名古屋 ウエスタンズ	3	0	0	1			4

○H23. 5.15 (日)

練習試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
北名古屋 ドリームス	0	0	0	0	6	0	6
名古屋 ウエスタンズ	1	1	0	1	0	2	5

○H23. 5.21 (土)

蟹江町教育リーグ 16回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	計
七宝 ファイターズ	0	0	0	0	0	0	0
名古屋 ウエスタンズ	3	1	0	1	0	X	5

試合結果のまとめ

Bチーム試合結果

- 中日スポーツ杯 1.2回戦勝ち
- 蟹江町教育リーグ 2勝
- しらさぎ旗教育リーグ 1勝2引分
- 練習試合 1敗

チョット一言コーナー

青山コーチより

監督をはじめコーチ・保護者の皆様そしてウエスタンズ関係者様、日々チームのためにありがとうございます。

現在、Bチームの薫、Cチームでは理の二人の息子たち(3人?)が、お世話になっております。長男の薫を河川に初めて連れて行ったのは2年生の秋ごろだったと思います。その時は3年生になったら入団できるチームはないかといろいろ見学しようと思い、家から近いこともありふらっと足を運んだのがきっかけでした。結局、他のチームを見ることなく翌週からは体験入団をすることになり当然のように翌月からお世話になる

ことになりました。当時、薫はサッカーチームに入っておりなんとかして野球に興味を持たせるために物(道具)で釣っていました。(一番入団して喜んだのは私だったかもしれません!)

私自身も毎週日曜日は草野球をしており、父親が練習や手伝いに強制参加しなくてもよいところが条件でしたが、今はどっぷりと浸かっております。

子供たちをC2の時から見させてもらっていますが、最近感じていることは、“勝ちたいと思う執念” “負ける悔しさ”です。ウエスタンズの仲間たちと最高の喜びを分かち合うためにも練習のための練習ではなく常に全力で取り組んでほしいものです。エラーや打てないことはいくらでも練習でカバーできます。これからは、ミスの多いチームが負けます。後悔しないためにも、1球1球に集中して練習してください。

私も、今まで少し甘やかすすぎたかなと反省しております。もう少し厳しく、心を鬼にして指導にあたろうかと思えます。(仏心を返上し。)どうぞよろしくお願ひします。

石谷母より(2011年度母代表)

監督、コーチを始め関係者の皆様いつもお世話になっております石谷桐の母です。

近頃Cチームもにぎやかになってきましたね!Cチームの体験入団の子供たちを見ていると、桐の1年生のころを思い出します。体験入団初日の朝、グラウンドに集まる選手たちが初めて会う私達親子に帽子を取って顔を見て「おはようございます!」と大きな声であいさつをしてくれました。そんな爽やかな野球少年を始めてみた私は「素晴らしいチームだ!」と感激しました。

入団の決め手は人それぞれです。しかし素敵な先輩の居るチームには安心して入団できる気がします。Bチームの皆は下級生から見てカッコイ先輩に成れていますか?父兄から見てさわやかな野球少年でしょうか?たまに先輩たちの姿を思い出してみても下さいね。

Cチームの上級生も1.2年生の手本となるように頑張ってくださいね!

お知らせ

*次回は父コーチ・母のコメントを掲載する予定です。よろしくお願いいたします。

編集事務局 奥西
編集者:奥西